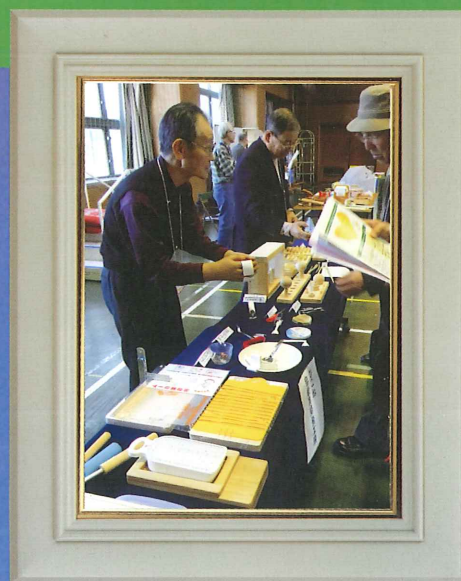


彦根市シルバー人材センター ボランティアグループ

ひこね自助具開発工房

彦根市シルバー人材センターでは、身体の不自由な方が日常生活で使っている用具をより使いやすい用具（自助具）とするため、ボランティアグループである「ひこね自助具開発工房」が製作に取り組んでいます。



公益社団法人 彦根市シルバー人材センター

TEL 0749-22-5622 FAX 0749-26-4800

E-mail: hikone@sjc.ne.jp

自助具とは・・・

自助具とは、運動機能に障害のある人のために、自力で日常生活が行えるように工夫して作られた道具です。

- ・手が不自由でもボタンがはめられる。
- ・片手でも調理ができる。
- ・箸が使いやすくなる。

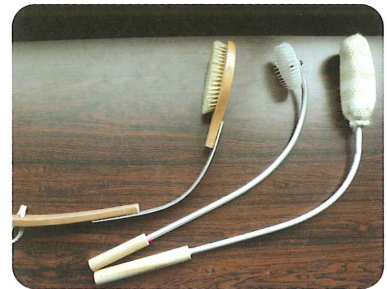
その人の日常生活をより便利に、より容易にできるよう工夫された道具が自助具です。

「ひこね自助具開発工房」では、そんな自助具の製作に取り組んでいます。

ソックスエイド



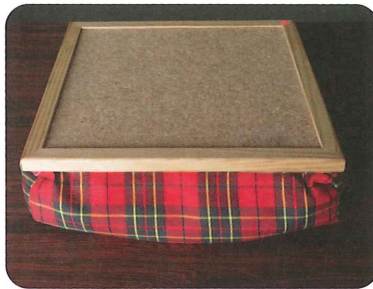
長柄ブラシ



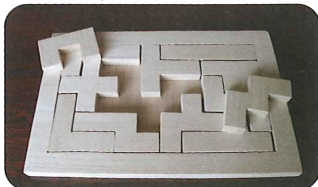
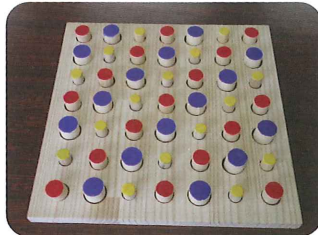
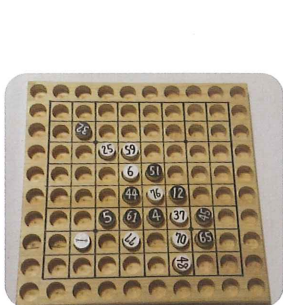
リーチャー



膝のセテーブル



パズル(ソリティア・ペグボードなど)



工房にご相談ください。

- ・加齢や障害などで身体機能が低下して、日常生活に不便を感じているので改善したい・・・
- ・自分に合った福祉用具が見つからない・・・
- ・使用中の福祉用具で不都合を感じている・・・

そんなときは、一度、当工房にご相談ください。

担当のケアマネージャーさんやお近くの地域包括支援センターなどにご相談のうえお申し込みください。

直接、彦根市シルバー人材センターへお申し込みいただくこともできます。

片手用まな板



片手用おろし器



改良つめ切



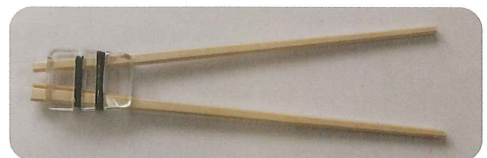
茶碗ホルダー・皿ホルダー・改良スプーン



片手用シャンプー容器



箸ホルダー



工房の活動

工房では、彦根市シルバー人材センターの会員が利用者さんと相談しながらアイデアを出しあって、少しでも役に立つ自助具を製作しています。

必要に応じて作業療法士などが助言を行います。

高齢者の脳トレや子どもの遊びのためのパズルも作成しています。

- ・活動日：毎月第1・第3金曜日（9:30～12:00）
- ・費用：材料費相当分のみをご負担いただきます。

お願い

ひこね自助具開発工房は、彦根市シルバー人材センターの会員によるボランティア活動です。営利を目的としたものではありません。

ボランティアによる活動であるため、自助具による事故や負傷などに対する責任は負いかねますのでご了承願います。製作した自助具は、あくまでも個人が自分自身で使うためのものとして取り扱っていただきますようお願いいたします。

主な相談窓口

彦根市地域包括支援センター

| | | |
|------------------|-----|----------------|
| すばる(鳥居本) | TEL | 21-5412 |
| すばる(城東・佐和山) | TEL | 24-0494 |
| ハピネス(城西・城北) | TEL | 27-6702 |
| ひらた(金城・平田) | TEL | 21-3555 |
| ゆうじん(城南・高宮・旭森) | TEL | 21-3341 |
| きらら(城陽・若葉・河瀬・亀山) | TEL | 28-9323 |
| いなえ(稲枝東・稲枝西・稲枝北) | TEL | 43-7616 |

湖東地域リハビリ推進センター(彦根市医療福祉推進課)

TEL **24-0828**

公益社団法人 彦根市シルバー人材センター

〒522-0056 彦根市開出今町1419 TEL 22-5622